

2004年(平成16年)2月17日(火曜日)



神田真秋知事は十六日の会見で、新年度に新設する「病院事業庁」の管理者(庁長)に、豊橋ハートセンター総長の外山淳治氏(ふじ)を起用する方針を正式に明らかにしました。就任は

## 病院事業庁長に外山氏

正式発表

四月一日。

外山氏は名大大学院の医学研究科博士課程を修了。専門は循環器内科学。名大環境医学研究所長、県立尾張病院長などを経て、昨年四月から同ハートセンター総長を務めている。病院事業庁

星市千種区)などの五病院を統括する。管理者は職員約千七百人のトップで、人事や財務、労務など幅広い権限を持つ。病院事業の慢性赤字が続く中、企業的な手法で経営改善を図る。

神田知事は外山氏起用の理由について「民間病院の経験もあり、適任」と説明。経営改善への指導力を期待している。